

発行：安全な生活を願う市民の集い (E-mail: chori_msm@ybb.ne.jp / Tel&Fax: 042-725-1898)

《一人ひとりの意思と努力によって、原発のない安全な社会を実現させよう！》

『さようなら原発 1000 万署名』は、2013/06/10 集計 +オンライン署名増加分 = **8,270,925 人分**に なっています。1000 万筆達成まで続けられます。脱原発の旗を高く掲げて粘り強く呼びかけましょう。

マスコミが伝えない福島原発問題の現状

— その② —

本紙・64号、「小出裕章さんのインタビュー」(人民新聞転送)の続きをこゝで紹介します。

「4号機の廃炉作業が遅々として進まないのは、爆発で宙吊り状態になったプールの中にある使用済み燃料棒の取り出し作業が困難を極めているからです。大量の放射能を出す使用済み燃料棒は、100トもある『キャスク』という容器をプールに沈め、水中で燃料棒を入れ、蓋をしてキャスクごと水面から吊り出します。

プールの中には大量の瓦礫が散乱しているの、まづ水中のがれきを撤去しなければならぬ。もし、燃料棒を落として破損するようなことになれば、環境内に大量の放射能が放出されてしまいます。

1331体の使用済み燃料棒を完璧に安全に吊り出す作業が、どれほどの時間を要する被曝労働であることか、想像を絶する仕事です。

プールから撤去した瓦礫は強度の放射性物質ですが、最終処分場がありません。第一、キャスクの燃料棒の置き場もない。要するに、事故から2年半経っても、何一つ解決されてはいないのです。」

安倍首相は経済を最優先する立場から、根拠も無く安全性を強調して国内では原発再稼働を急ぎ、外国へは原発の輸出を進めています。生命を第一に尊ぶという倫理観が全く欠落した政策であるとして、世界の国々も危険視し始めています。諸外国から「怖い国」と見られている！国民としてどうすれば良いか、真剣に考えるべき時です。

6月9日(月)午後、東京・東新宿のビルの一室で、『避難プロジェクト』(仮称)の立ち上げ集会が開かれました。福島の子供達を放射能から守るための裁判が、この4月に仙台高裁で『却下』されたことを受けて、市民の手で「子供のいのち」を守ろう！と立ち上がった80人近い大人達の意気込みを次号で。

講演会：『大丈夫か、日本！』～憲法・原発・核のゆくえ；私たちは平和に生きたい～

日時：6月22日(土) 14:00～16:00 / 講師：海渡雄一(弁護士)さん / 会場：文京区民センター

2階 (文京区本郷 4-15-14=地下鉄・丸の内線・南北線共に「後楽園駅」より徒歩約6分)

入場料：一般 500 円、大学生 200 円、18 歳未満無料 / 主催：日本キリスト教協議会(NCC)「平和・核問題委員会」 / 問い合わせ先：sf-naitou@nifty.com 内藤新吾 (Tel/Fax 047-362-4857)

CRMS 市民放射能測定所ネットワーク

市民により運営される放射能測定所は各地で増えており、2012 年 10 月時点 CRMS のネットワークで提携して活動する測定所は、福島県内に福島市・郡山市・田村市・二本松市・伊達市・南相馬市・須賀川市・いわき市・会津若松市と 9 つを数え、東京(世田谷)を含めた 10 ヶ所でそれぞれに活動中です。下記の通り、『CRMS 2 周年・放射能ワークショップ Vol.2:「30 年後の未来」』を開催します。現地での集会に、どうぞご参加下さい。

<http://crms-fukushima.blogspot.jp/2013/05/30.html>

日時：6月23日(日)・開場 12:40・開演 13:00 (終了 16:00)

会場：福島学院大学・駅前キャンパス 5 階 (福島市元町 2-10)

第一部・CRMS 活動報告 / 第二部・小出裕章さん講演 / 第三部・パネルディスカッション=パネリスト：小出裕章・黒部信一(小児科医)・山田真(小児科医)・後藤忍(福島大学准教授)・長谷川浩(市民放射能測定所)・岩田渉(市民放射能測定所)=(敬称略) / 参加費：無料(定員 80 名・先着順) 主催：市民放射能測定所 / 問い合わせ先：「CRMS 市民放射能測定所」福島=Tel・024-573-5697 / せたがや=Tel・03-5787-8115

7円コインの宝

500 円あったら、あなたは何をしますか？

アベノミクスで物価が上昇中の日本ですが、6月20日から、500 円玉を握って近所のセブンイレブンに行くと、素晴らしい「宝」が手に入ります。日本国憲法が全部書かれている一冊の本。赤い水玉模様の表紙が目印です。これを「読んでから考えませんか？」

ミニミニ小冊子「7月の参議院選挙を考えよう」(A5判・8ページ) ご利用下さい！

「Q&A方式」シリーズ①から④まで。集会等にご利用下さい。ご注文は《Tel・Fax: 042-725-1898》へどうぞ。(有志のカンパで進めており冊子は無料です。多数冊の場合は送料のみご負担をお願いします)

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。